

○提案内容

(1)自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p>ふかやeパワーは埼玉県深谷市が出資する地域エネルギー会社であり、その収益を地域に還元し、『地域課題の解決に貢献する』ことを最大の目的とする。地域新電力を支援いただく企業と共に「自治体新電力が事業の担い手となるスマートシティーづくり」を行っていくことを目指している。現在構築中の「地域サービス」の仕組みは、正に「AIやIoTなどの先進技術と官民データをまちづくり分野に活かす」ものとして取り組んでいる。弊社自体は設立して間もない企業であるが、従来から自治体などをフィールドにさまざまな形で行われてきた取り組みを集約することで深谷市に社会実装し、一過性に終わることなく真に地域づくりが定着して進む仕組みの構築を目指すものである。</p>	
<p>■めざすモデル事業の内容 データ連携を促すプラットフォームを活用し住民の大多数が参加する地域サービスの仕組みを構築することで、地域が抱える課題(交通、エネルギー、地域活性化、健康、環境、セキュリティ)を一体的に解決することを目指している</p>	<p>(4) (2) (3) (5)</p>
<p>■いままでに取り組んできた技術の概要</p>	
<p>1. みやまPHD 九州大学COIと、センシング技術による人流分析の解析技術を応用し電力データを活用した家庭の行動変容検出アルゴリズムの評価実施(スマートメータを活用した見守りシステム)</p>	<p>(1) (3)</p>
<p>2. 環境省の環境行動変容実証事業を通じて、パナソニックとの技術連携で、人の行動変化を促すデータプラットフォームの構築検討を進めてきた</p>	<p>(2) (3) (5)</p>
<p>3. エネルギー会社として電力の供給データと世帯属性データを所有し、気象情報や都市情報を組み合わせたエネルギーの活用予測をおこなうことで、創蓄省の機器制御や地域のエネルギー最適化技術を組み合わせた地域エネルギーマネジメントの知見を持ち合わせている</p>	
<p>4. 深谷市はふるさと納税額が県内一となっていて、ふるさとを応援していただける方への返礼の仕組み(ふるさと納税電子感謝券)に加え、発展形のあらたなデータ連携システムの構築をすすめている。</p>	<p>(4)</p>
<p>■連携を想定している団体やパートナー企業と役割 A)深谷市役所: スマートシティーふかやづくりに 大規模ショッピングモールの建設計画などとも連動 B)大手電力会社: すでに保有するデータプラットフォームとも有機的に連携させて、市民の利便性を向上させ、防災やセキュリティの強化にもつなげる C)システム構築・データ解析企業: 地域が掲げる課題を一体的に解決する市民参加型システムを構築。すでに他府県の政令指定都市で構築運用の実績もあり、さらなる付加価値を検討する D)大手電気メーカ: エネルギー分野やモビリティ分野で保有する技術を活用する E)金融IoTシステム会社: ふるさと納税のしくみをさらに強化活用した電子決済のしくみ構築とも連携 F)アプリケーション: ユーザーインターフェイスの工夫、だれもが手軽にアクセスできるしくみを実装</p>	

解決する課題のイメージ

課題の分類

ア)交通、モビリティー EVシェアリングの活用を促す または 将来の自動化運転につながる計画と連動

イ)エネルギー 地域内で自給自足を促す仕組みとの連携 地域エネルギー会社との契約拡大

ウ)防災 データプラットフォームにアクセスすることで防災情報や避難情報の即時提供

オ)観光・地域活性化 データプラットフォームはインバウンドの拡大につなげ、商店を活性化

カ)健康・医療 健康行動変容を促すしかけ、健康診断受診率向上にもつなげる

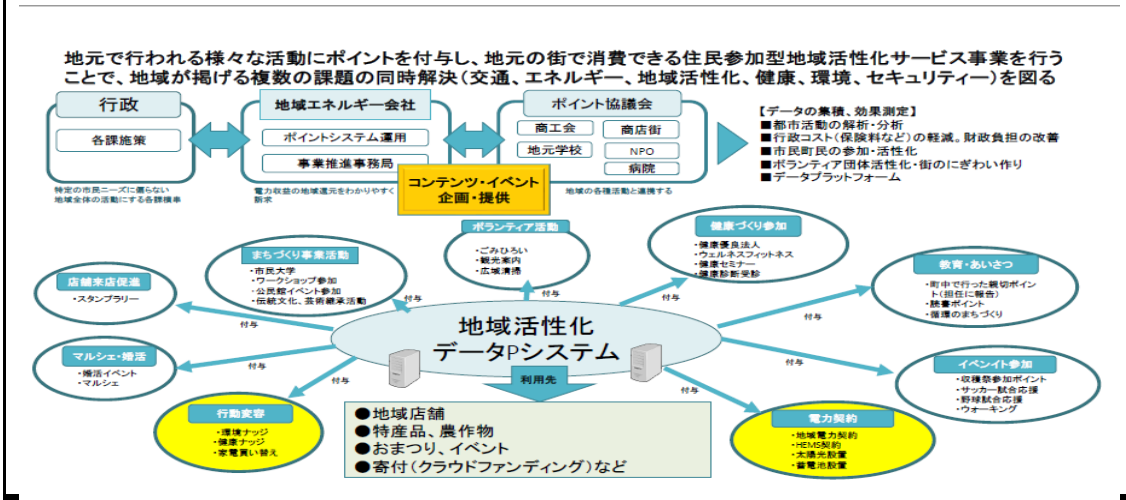
ク)環境 再エネの拡大に貢献、気象予測や地域情報を活用した卒FIT電源の地域内利用

ケ)セキュリティー データを活用した見守りシステムの構築

コ)物流 配達情報の活用

以上の課題を一体的に解決する、データ連携プラットフォームサービスを構築し市民の参加拡大で定着させる

(ア)
(イ)
(ウ)
(オ)
(カ)
(ク)
(ケ)
(コ)



(3) その他

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
ふかやeパワー(株) 管理本部	柿澤 孝一	090-1464-2143	kakizawa.k@fukaya-ep.co.jp
みやまパワーHD(株) ソリューション事業部	磯部 典子	080-8576-3813	noriko-isobe@miyama-phd.jp